



滝沢市消防団第10分団(担当・姥屋敷地区)

第62号

今号の主な内容

議長あいさつ／3常任委員会委員
長あいさつ……………①
一般質問……………②～③
かっこうのさえずり／議決一覧／
議員連盟／モニターからの意見／
今後の予定……………④

発行責任者：滝沢市議会議長
編集：広報常任委員会

令和8年最初の発行にあたって

【滝沢市議会議長】角掛 邦彦



本年最初の発行にあたり、滝沢市議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は滝沢市議会の各常任委員会
が2年の任期を終え、委員会改選を経て新
体制となりました。所管事務調査事項も決
定し、議会としての使命を全うすべく取り
組んでまいりました。

また、議会改革の一環として、昨年に引
き続き市民議会や議会報告会を開催し、市
民の皆さまの貴重な声を政策提言に反映さ
せるべく、政策サイクルの評価を実施しま
した。

一方で、物価高騰や少子高齢化、激甚化
する自然災害への備えなどに加え、頻発す
る鳥獣被害など多くの課題が存在しており
ます。

こうした中、私たちは市民の皆さまとの
対話を大切にし、市政課題の解決に向け「開
かれた議会」「市民とともに歩む議会」「行
動する議会」を実現するため、本年も議員
一丸となって取り組んでいく所存です。
結びに、皆さまのご健康とご多幸を心よ
りお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

【総務教育常任委員会】委員長日向 裕子

二つの所管事務調査を設定しています。

一つは、本市の公共施設の老朽化が顕著になり、市内すべ
ての施設の利便性と歳出の削減をめざし「地域維持型契約方
式の取組も含めた長寿命化修繕計画の推進について」です。

二つ目は、さまざまな他の都市と交流し友好を育むことに
よって視野を広げ、思いやりや尊敬を深め未来への飛躍に繋
げられると考え「本市との姉妹・友好都市の選定要素と位置
づけについて」の調査を行います。

【環境厚生常任委員会】委員長井上 仁

「高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり」を所
管事務調査に設定しました。

6年度のたきざわ幸福実感アンケート報告書によると「老
後が不安なく暮らせること」は重要度5位にも関わらず、満
足度が43位となっており、議会報告会でも多くの地域から同
様の声がありましたので、いつまでも安心して暮らせる滝沢
市の構築に向け調査し、提言につなげるよう取り組みます。

【産業建設常任委員会】委員長藤原 治

「誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について」を所管
事務調査に設定しました。

市内には、市道認定されていない生活道路も多く、中には
過去の開発行為により作られ、市道認定すべきと思われる道
路なども見受けられます。

身近な生活基盤である道路の整備・維持に向けて本市の実
態を把握するとともに、誰もが快適に暮らせるよう支援の在
り方を調査し、提言に向けて取り組みます。



▲上段左から日向清一委員、稲荷場裕委員、藤原治委員長、
下段左から小田島清美副委員長、齋藤明委員、村木香織
委員



▲上段左から相原孝彦委員、柳橋好子委員、佐藤澄子
委員、下段左から鍵本桂副委員長、井上仁委員長、
仲田孝行委員



▲上段左から山谷仁委員、菅野福雄委員、川口清之
委員、遠藤秀鬼委員、下段左から安部理絵委員、日向
裕子委員長、奥津一俊副委員長

一般質問《12月会議》

※今号から「議員からひとこと」を任意掲載としています。



▲令和8年チャグチャグ馬コ初詣

子どもの医療費について等



日本共産党
かわぐち きよゆき
川口 清之 議員



【問】子どもの医療費を無償化にすべきでは。
【答】市は3歳から未就学児までの自己負担額を県基準の半額とすることや、医療費助成の対象者を高校生まで拡大し、所得制限を撤廃する等の見直しを行いました。今後も地域格差が生じることのないよう国に要望します。
【問】緊急統制制度に対する今後の市の対応は。
【答】市では国の法改正を受け現在マニュアルを策定中のほか、滝沢猟友会との委託契約締結や緊急統制時補償費用保険への加入など実施体制の構築を図ります。
【問】高齢化する滝沢猟友会への支援は。
【答】農作業動通知システムや通信機能付きセンサーカメラ等のICT機器を活用し効率化を図ることや、出勤回数の減少や負担の軽減に努めます。また、地域おこし協力隊員が滝沢猟友会の会員となり活動するなど、成果が上がっています。



議員からひとこと

世間を騒がせているクマ対策を議題にしてほしいと山間部の住民の方から要請されました。

地域交通について等



会派に属さない議員
あぐつ かずとし
奥津 一俊 議員



【問】地域内交通における持続可能な真に役立つ交通の導入は。
【答】各地域の移動手段に関する課題や地域主体の交通などへの意識レベルの調査を行った上で、課題を抱えている自治会に対し、地域に合った交通サービスの導入に向けたワークショップ等を実施します。
【問】滝沢駅に対するパークアンドライドの推進やランドライドの推進や利便性向上などに対する本市の対応は。
【答】パークアンドライドの導入は予定していませんが、利便性向上に係る施策は「盛岡都市圏地域公共交通計画」の次期更新に向けて、関係機関と調査、研究します。
【問】地域内をきめ細かく運行する小さな交通サービスの検討は。
【答】地域の問題として住民と行政が共に考え、限られた輸送資源を有効かつ効率的に活用した持続可能な交通サービスの導入を検討します。



▲IGR滝沢駅

議員からひとこと

地方創生の基盤である地域交通について、不便を感じている多くの市民の意見を踏まえ、持続可能な体制づくりの道筋と具現化に向けた取り組みを明確化させるために。

ラーケーションについて等



自由民主クラブ
あんべ りえ
安部 理絵 議員



【問】本市の小中学校へのラーケーションの日の導入は。
【答】市教育委員会は導入を考えていませんが、今後滝沢魅力学を始めとした、さまざまな体験活動の中で「主体的・対話的で深い学び」の時間的充実を推進します。
【問】推奨するラーケーションテーマや探究シートは。
【答】滝沢魅力学で、子どもたちが主体的に学ぶための配慮や教材などの準備が整えられています。特に、小学校3年生以上の児童生徒に配布している社会科副読本「わたしたちのたきざわ」は改訂を重ね、本市の自然・歴史・産業について児童生徒が学びを深めることができる教材となるようまとめたものです。
【問】5歳児健康診査で見られた所見は。
【答】主に精神発達や情緒行動面、生活習慣などで既にサポートを受けている対象児もいます。



議員からひとこと

ラーケーションは子どもが保護者と共に学校外での体験活動を通じて学びを深めることを目的とした制度です。保護者の働き方の多様化に応える柔軟な取り組みが必要です。

産業用地整備の現状について等



自由民主クラブ
かぎ ちとせ
鍵本 桂 議員



【問】産業用地の取得、整備完了までの計画は。
【答】現段階では11年度の完了をめざします。
【問】県や関係機関との事業完了までの全体的な日程共有は。
【答】事業日程の案は協議の中で説明しており、引き続き調整などを行った上で事業を進めます。
【問】予算も含めた将来計画の公表時期は。
【答】来年度中の公表を考えています。
【問】本市がイノベーションセンターやイノベーションパークへ投資した財源の回収計画は。
【答】第1・第2イノベーションセンターは施設使用料を徴収しており、イノベーションパークは固定資産税や法人住民税、個人住民税などで回収しています。
【問】新たなイノベーションパーク拡張後の企業の誘致条件は。
【答】現在、拡張エリアのコンセプト等を含めた基本計画を策定中です。



▲イノベーションパーク拡張予定地

議員からひとこと

7年7月のメディア報道により、拡張に向けた市民の関心度が高まり、多くの問い合わせがあったので、現状把握と公表の時期を確認するため質問しました。

小岩井駅の充実と観光促進策について等



公明党
あだし まきよみ
小田島 清美 議員



【問】小岩井駅利用者の駐車場の拡張は。
【答】観光客を対象とした新たな駐車場の設置は、今後の人流変化を注視しながら調査、研究します。
【問】観光地などへの2次交通の充実。
【答】今後も小岩井駅を起点とした観光振興施策を関係者で協議します。
【問】教員の業務の効率化を図るため生成AIを最大限活用することは。
【答】県教育委員会が教員の業務に対する生成AIの効果的な活用の研究を進めており、状況を注視しながら成果を参考にします。
【その他の質問】
・学校教育における教員不足対策について



▲小岩井駅の駅舎

本市における虐待の現状と取り組みについて等



会派に属さない議員
かんの ふくお
菅野 福雄 議員



【問】児童虐待防止対策の具体的な取り組みは。
【答】保護を要する児童などに迅速な対応と支援を図るため「滝沢市要保護児童対策地域協議会」を設置しました。
また、6年4月から「子ども家庭センター」を設置し、母子保健と児童福祉の一体的な運営を通じて、すべての妊産婦などに包括的な支援を行います。
【問】交通事故非常事態宣言に特化した対策は。
【答】交通指導員による朝夕の街頭指導を強化し、市役所庁舎入口へ啓発ポスターを掲示するなど広く周知し、西警察署などと連携して交通事故防止に努めました。
【問】市の財政再建に向けた新たな財源の確保は。
【答】一定の基金残高を確保しながら、新たな財源の確保による歳入の拡大は重要です。国の補助制度を始めあらゆる歳入に関する情報を収集し、積極的な活用にも努めます。



議員からひとこと

児童虐待の相談件数は年々増加し、子どもの命が奪われる痛ましい事故も後を絶たず、虐待の防止は社会全体で取り組まなければならない喫緊の課題です。

小岩井駅の利便性、安全性について等



市民クラブ
やなぎばし こうこ
柳橋 好子 議員



【問】小岩井駅は、下り線ホームから出れるには階段を利用しなければならず、高齢者や体の不自由な方にとっては非常に苦痛との声が多く聞かれます。
【問】駅南側の利用者のため南口改札設置の考えは。
【答】JR東日本は乗降客数の基準により、南口改札は不要との判断です。市が整備するには広場や道路に多額の費用が必要となるため、南口改札の整備は困難です。
【問】北口への移動手段確保の検討状況は。
【答】市道認定している階段勾配の緩い跨線橋で移動可能なため、新たな移動手段は考えていませんが、跨線橋を渡れない高齢者や障がい者などの移動手段の確保は必要と認識しています。
【問】盛岡市などの医療機関に通っている透析患者の交通費の助成は。
【答】市では身体障害者手帳所持者の一部に福祉タクシー助成券を交付して



▲小岩井駅階段



「第2次滝沢市総合計画」の進捗について等



自由民主クラブ
むら き かつり
村木 香織 議員



【問】地域づくり懇談会の規模や成熟度などの差による地域間バランスは。
【答】すべての懇談会が一律に活動するのではなく、それぞれの特色を活かした緩急ある活動が好ましいと考えます。
今後、活動範囲や懇談会の体制の在り方を含め、地域づくりの支援を継続します。
【問】地域づくり懇談会などでの市民意見の反映は。
【答】市民アンケート調査や市民との懇談の場での意見のほか、HPや声の箱、窓口などでの意見を踏まえ、対応が可能なものはできる限り早期に取り組むよう努めています。また、予算が伴うものは緊急性や実現の可能性、財源や近隣市町村の状況なども勘案し、予算化、事業化を行っています。
【その他の質問】
・市民の安全・安心について



議員からひとこと

「第2次滝沢市総合計画」が市民にどれくらい浸透しているか、意見がどのように反映されているか、進捗状況を伺いました。

加齢性難聴者への補聴器購入支援について等



日本共産党
なかに たかゆき
仲田 孝行 議員



【問】こじ数年で加齢性難聴者の補聴器購入への支援を行う自治体が増えていることの捉え方は。
【答】本年度実施予定を含め県内33市町村のうち、6市6町3村が実施しており、高齢者の増加によるニーズの高まりがあると認識しています。
【問】難聴者が健康で文化的な生活を送れるように、補聴器購入の助成を行う考えは。
【答】聴力機能を維持することは認知機能の低下予防につながると認識しています。防などにつながると認識していますが、市単独での実施は考えていません。国が公表した「難聴高齢者の早期発見・早期介入等に向けた取組実施のための手引き」を踏まえ、支援方法を検討します。
【問】本市の小中学校の校長・副校長は男性の割合が高いがその理由は。
【答】人事配置は県教育委員会によるものですが、今後も男女のバランスを考慮した配置を継続して要望します。



議員からひとこと

知人や友人に加齢性難聴者が増えてきており、補聴器購入をしたいが市からの助成はできないものかと相談を受けて質問しました。

障がい者支援について等



公明党
あいはら たかひこ
相原 孝彦 議員



【問】誰でも行政窓口問い合わせができる「※電話リレーサービス」の導入は。
【答】「電話リレーサービス」は、誰もが利用しやすい行政サービスの実現に寄与すると考えます。導入に向け具体的な検討を始めます。
【問】指定避難所へのフリーWi-Fiの設置は。
【答】滝沢市地域防災計画で締結している「災害時における必要な物資の貸借に関する協定」で各通信事業者と連携し、有事の際は通信環境を整えるよう努めます。
【問】避難所生活での口腔内ケアへの対応は。
【答】現在、岩手八幡平歯科医師会と「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」を協議しており、避難所での歯科治療・衛生指導に対応できる体制の構築を進めています。
【問】障害者等利用駐車区画への屋根の設置は。
【答】現在進めている庁舎大規模改修の計画の中で



▲一般財団法人 日本財団電話リレーサービスより引用

※電話リレーサービスとは、聴覚や発音に困難のある人（きこえない人とよばれる人）と聴覚障害者以外の人との会話を通訳オペレーターが手話または「文字・音声」を通訳することにより、電話で即席双方向につながることができるサービスです。



かっこうのさえずり

No.17

市民のみなさんの声をシリーズでお届けします。



プロフィール
▶1950年西根町大更(現八幡平市)生まれ
▶田山鐵瓶工房代表 南部鉄器伝統工芸士
▶現代の名工 厚生労働大臣表彰 卓越技能者 県知事表彰等受賞

私が最も伝えたいこと

【時代を超えて心を紡いで 鉄器づくり一筋】
16歳で盛岡藩召抱え釜師第13代鈴木繁吉盛久氏に弟子入りしました。朝から晩まで鉄瓶づくりはもちろん、茶道や華道などにわたるあらゆる事に教えを乞い、師匠のそばで本物の文化人と接し、素晴らしい作品も目にして、技術だけでなく深い精神性までも学びました。
60歳に至るまで、技法・技術の継承や後進の育成に力を入れ、最後の2年間で弟子にすべてを教え込んで退職しました。今は滝沢市(小岩井)にある自宅の工房で仕事をしています。
【滝沢市に望むこと】
結婚を機に小岩井に居を構えて、仕事に通いながら土曜、日曜は静かな環境の自宅の工房で研究や創作をしてきました。このままの自然豊かな滝沢でいてほしいです。
【これからやりたいこと】
個展を開きたいですね。作品の数が追いつかなくてできないでいます。

心を紡ぐ 鉄瓶屋

た やま かずやす
田山 和康さん



▲天皇即位記念岩手県献上の鉄瓶

令和 7 年 12 月会議(12月4日～12月12日) 議案 13 件・同意 1 件を審議

●可決議案 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

案件名	単位：千円
議案第 1 号 7 年度一般会計補正予算(第 5 号)	257,579
議案第 2 号 7 年度国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)	△1,065
議案第 3 号 7 年度介護保険特別会計補正予算(第 3 号)	7,326
議案第 4 号 7 年度水道事業会計補正予算(第 1 号)	1,314
議案第 5 号 7 年度下水道事業会計補正予算(第 2 号)	50,058
議案第 6 号 滝沢・雫石環境組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更の協議に関する議決	
議案第 7 号 企業版ふるさと納税基金条例の制定	
議案第 8 号 乳児等通園支援事業の設備及びに運営に関する基準を定める条例の制定	

●人事 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

案件名	名前
同意第 1 号 固定資産評価審査委員会委員	神 初見 氏

議員連盟を紹介します!

交通弱者対策議員連盟

名 称▶交通弱者対策議員連盟(対象地域：東部・一本木・柳沢)
設立年月日▶令和 7 年 6 月 20 日(令和 7 年 12 月 4 日解散)
構 成 員▶奥津 一俊(設立発起人)、相原 孝彦(設立発起人)、川口 清之、鍵本 桂、遠藤 秀鬼
目的と成果▶対象地域在住の交通弱者に対し「滝沢駅にエレベーターを設置するための検討」「地域間幹線系統の補完を意識した市内移動を支えるバス路線の毎日運行を目指した検討」「地域内をきめ細かく運行する小さな交通サービスについて、免許返納者も含めた高齢者を対象とした福祉輸送を行う公共版ライドシェアの検討」の 3 点を網羅した、やさしさに包まれた交通サービスをテーマとする提言を提出しました。

滝沢市ごみ処理盛岡広域化推進議員連盟

名 称▶滝沢市ごみ処理盛岡広域化推進議員連盟
設立年月日▶令和 7 年 1 月 9 日
構 成 員▶藤原 治(設立発起人)、山谷 仁(設立発起人)、柳橋 好子、日向 裕子、齋藤 明
目的と成果▶盛岡広域 8 市町は、14 年度に稼働予定の新たな共同ごみ処理施設整備の検討を進めています。しかし、盛岡広域環境組合ではごみ処理施設の本体のみを検討し、そこで発生した焼却灰の処理・最終処分を検討は別組織である「県央ブロックごみ処理体制検討協議会」で行われています。我々の議員連盟では、最初から最終までのすべての工程や費用を一体で考えるべきと主張し、盛岡広域環境組合と盛岡広域 8 市町の双方に働きかけていきます。

議会モニターからの意見・感想(一部抜粋)

議会だより第59号

感想

不登校問題について、いろいろな事情により不登校になってしまう児童、生徒が一定数いますが、切り捨てられるようなことがあってはなりません。今後も一般質問や常任委員会で大いに議論していただきたいと思います。

貴重なご意見ありがとうございます。広報常任委員会及び全体で共有させていただきます。

議会だより第60号

意見

プール授業は必修ではないのですか？プール授業があるのが当たり前だと思って授業を受けてきましたが…

中学校におけるプール学習は「水泳の指導については、適切な水泳場の確保が困難な場合にはこれを取り扱わないことができるが、水泳の事故防止に関する心得については、必ず取り上げること。(中学校学習指導要領解説保健体育編)」とされており、市教育委員会では本市の状況を鑑み、方針を示したところです。

2～3月の予定

このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。いずれの会議も自由に傍聴することができます。お気軽におこしください。

2月 3日(火)	2月会議(一般質問)	3月 2日(月)	3月会議(代表質問)
2月 5日(木)		3月 3日(火)	予算決算常任委員会
2月 13日(金)	議会運営委員会・全員協議会	3月 6日(金)	
2月 17日(火)	予算決算常任委員会	3月 9日(月)	予算決算常任委員会
2月 19日(木)			
2月 20日(金)	3月会議	3月 10日(火)	
2月 24日(火)	各常任委員会	3月 13日(金)	予算決算常任委員会
2月 25日(水)	予算決算常任委員会	3月 18日(水)	予算決算常任委員会
		3月 19日(木)	3月会議・議会運営委員会

おでんせに議会に

傍聴者数
12月会議…14名

滝沢市議会 Q 検索

市議会のくわしい情報は、滝沢市議会ホームページをご覧ください。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

